

# 徳之島町の現状の現状及び計画の進捗について【資料②】

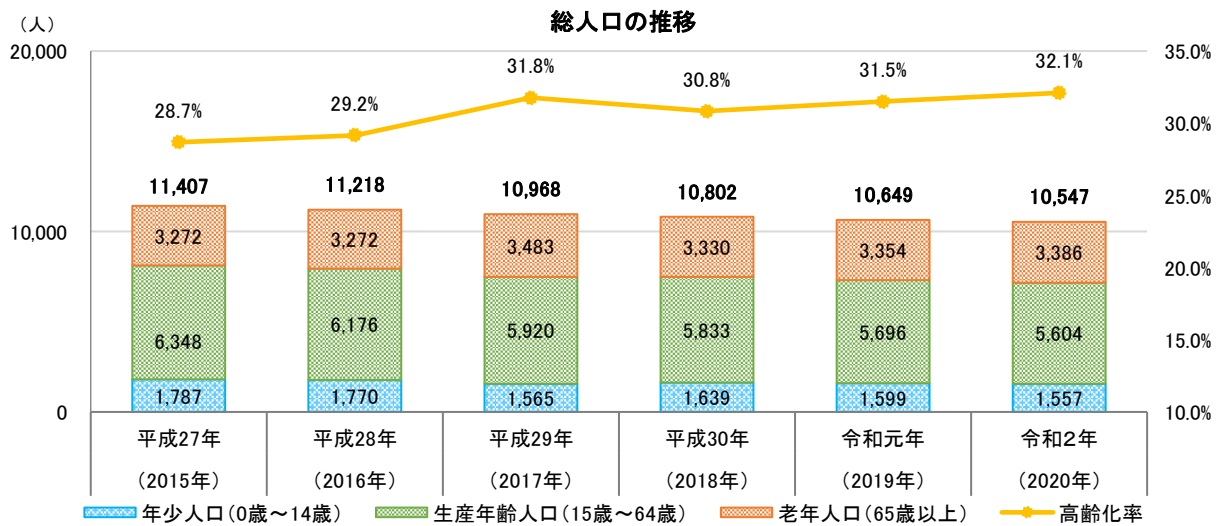
## 1 徳之島町の現況について

### (1) 人口の状況

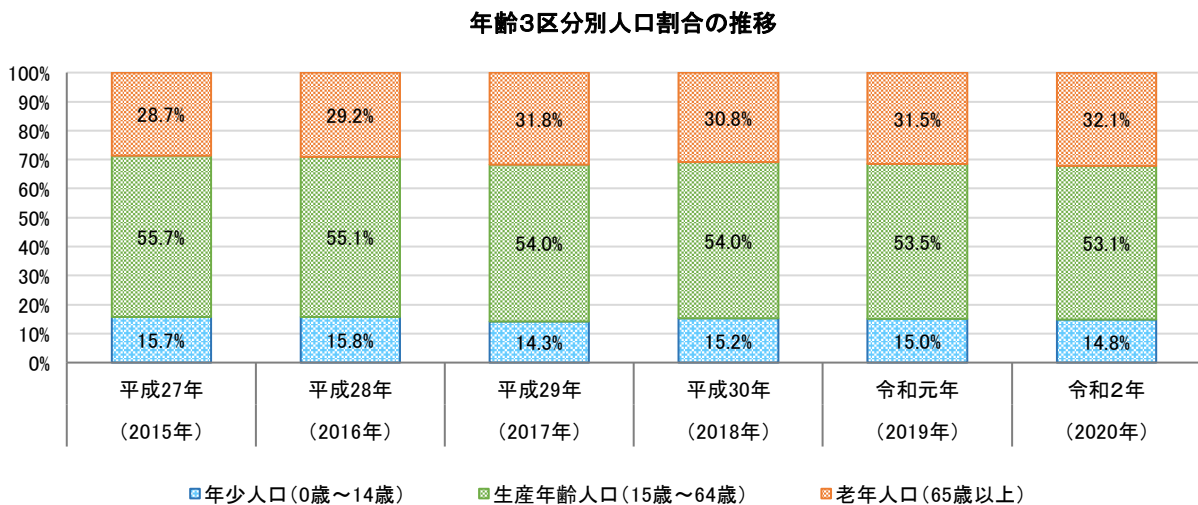
#### ① 総人口及び年齢3区分の推移

本町の総人口は、令和2年4月現在 10,547 人で、平成27年以降減少傾向で推移しています。

なお、老年人口は増加傾向で推移し、令和2年の高齢化率は32.1%となっています。



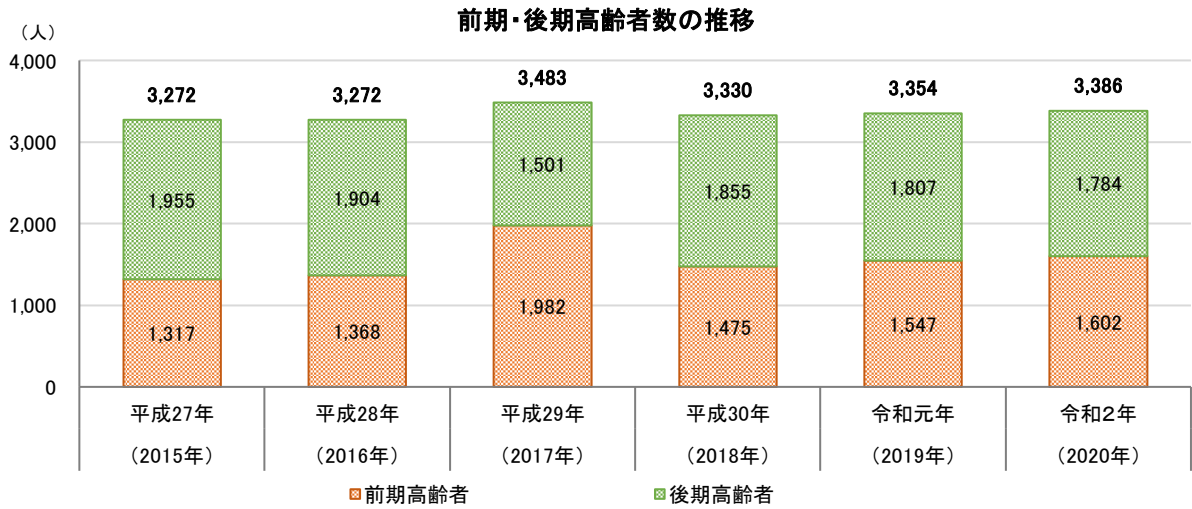
(資料:住民基本台帳 各年4月1日現在)



(資料:住民基本台帳 各年4月1日現在)

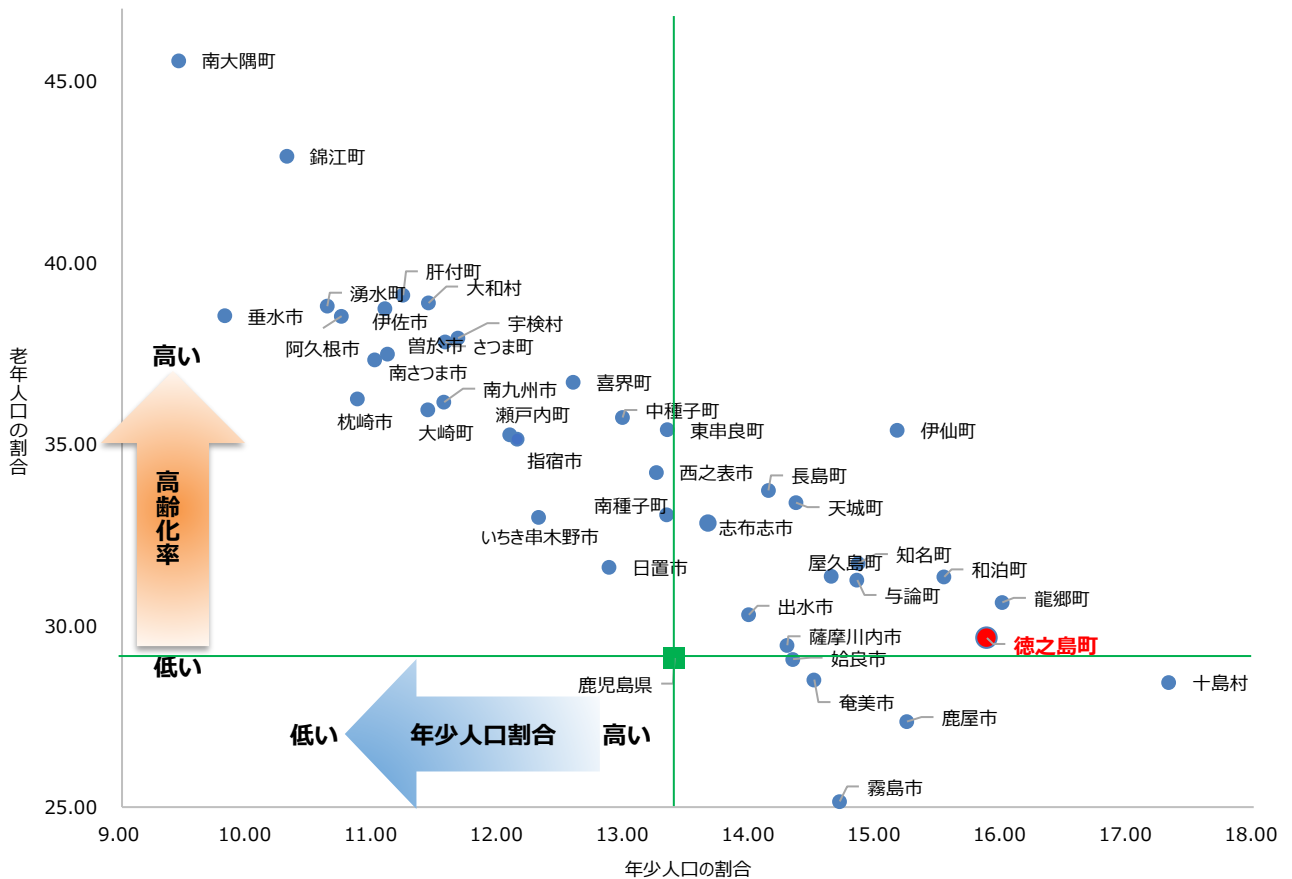
## ② 前期高齢者・後期高齢者の推移

本町の前期高齢者・後期高齢者数は、令和2年4月現在、前期高齢者1,602人、後期高齢者1,784人となっています。なお、前期高齢者は増加傾向、後期高齢者は平成29年に減少したものの、近年は横ばいで推移しています。



(資料:住民基本台帳 各年4月1日現在)

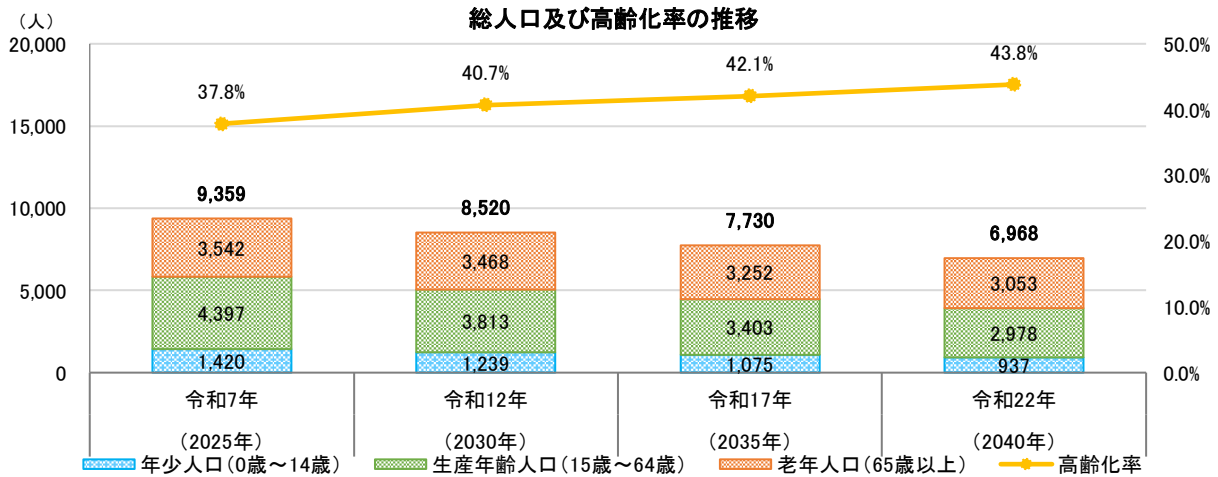
鹿児島県市町村における少子高齢化の状況



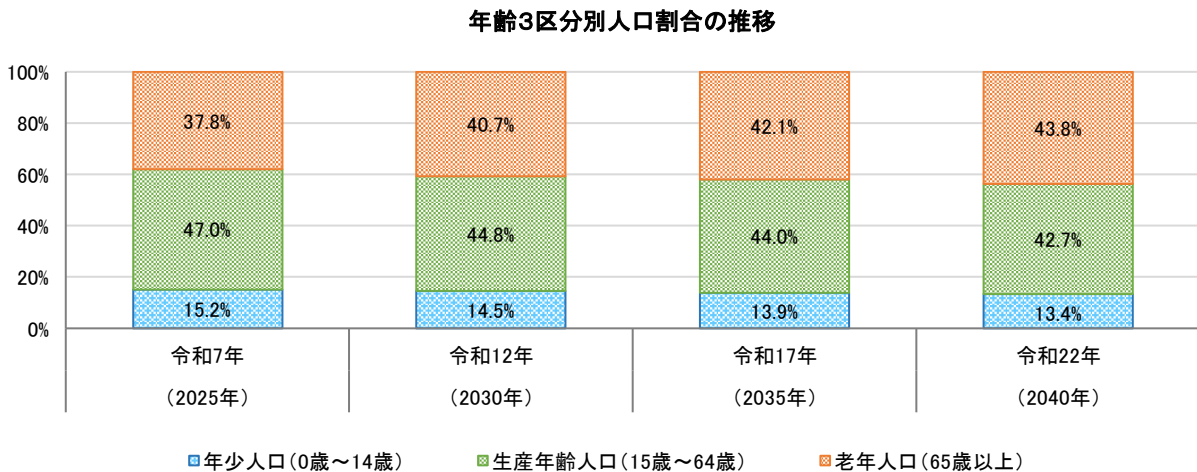
(資料:国勢調査 平成27年)

### ③ 人口の見通し

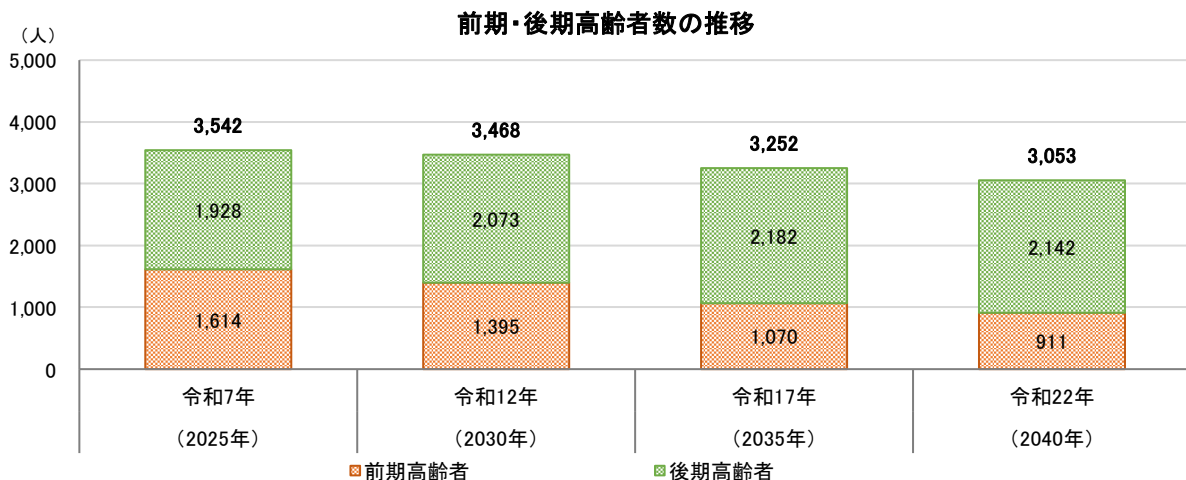
本町の総人口の見通しは、「地域別将来推計人口」国立社会保障・人口問題研究所の推計試算によると、団塊の世代が後期高齢者となる令和7年では9,359人（高齢化率37.8%）、団塊の世代が90歳となる令和22年では6,968人（高齢化率43.8%）まで、減少するものと見込まれています。



(資料: 国立社会保障・人口問題研究所 令和2年～令和27年「地域別将来推計人口(平成30年推計)



(資料: 国立社会保障・人口問題研究所 令和2年～令和27年「地域別将来推計人口(平成30年推計)



(資料: 国立社会保障・人口問題研究所 令和2年～令和27年「地域別将来推計人口(平成30年推計)



### (3) 高齢者の就業状況

平成 27 年の高齢者の就業者数は平成 22 年と比べて増えており、高齢者人口に占める就業者の割合は 1.9 ポイント増加しています。

総就業者に占める高齢者就業者の割合を鹿児島県と比較すると低いものの、本町の高齢者人口に占める就業者の割合は高くなっています。

	総就業者数 (A)	65 歳以上人口 (B)	65 歳以上の就業者数 (C)		総就業者に占める高齢者の割合 (C/A)	高齢者人口に占める就業者の割合 (C/B)	
			65～74 歳	75 歳以上			
平成 22 年	5,203	3,294	673	419	254	12.9%	20.4%
平成 27 年	4,986	3,310	738	505	233	14.8%	22.3%
平成 27 年(県)	753,855	479,734	101,397	76,962	24,435	13.5%	21.1%

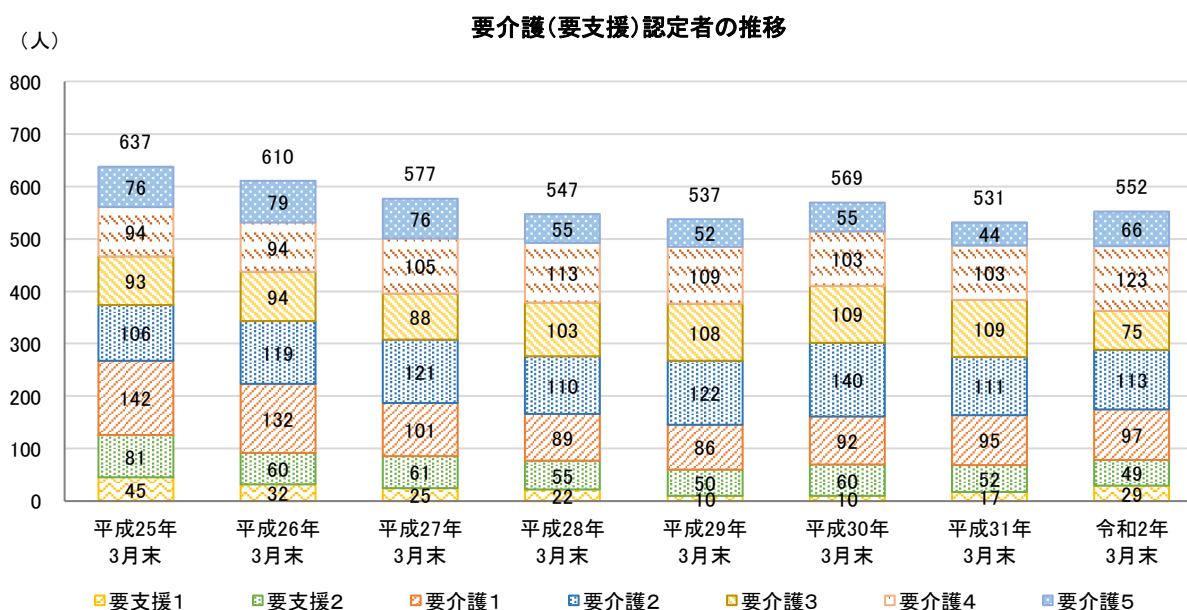
(資料: 国勢調査)

### (4) 要介護認定者の状況

要介護・要支援者数は減少傾向で推移してきましたが、近年においては増加傾向に転じています。

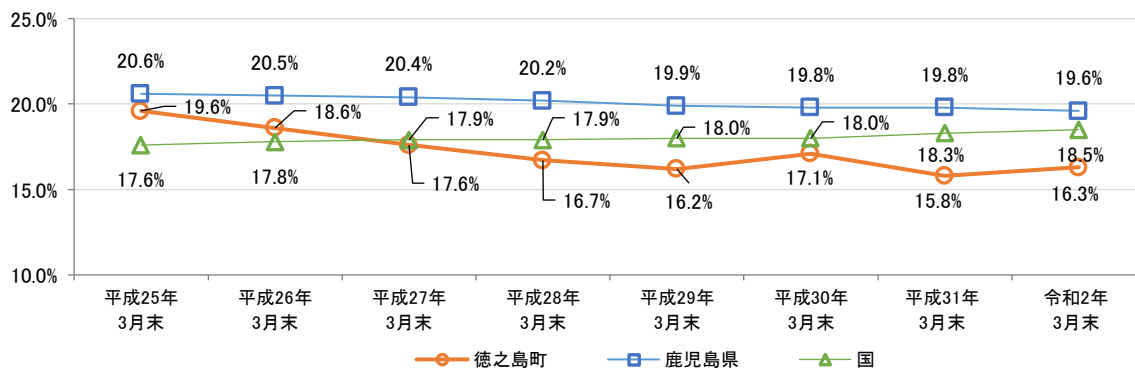
令和 2 年 3 月末では 522 人となり、第 6 期計画最終年の平成 29 年 3 月末に比べ 15 人増加しています。

なお、認定率は令和 2 年 3 月末で 18. %で、鹿児島県、国より低くなっています。



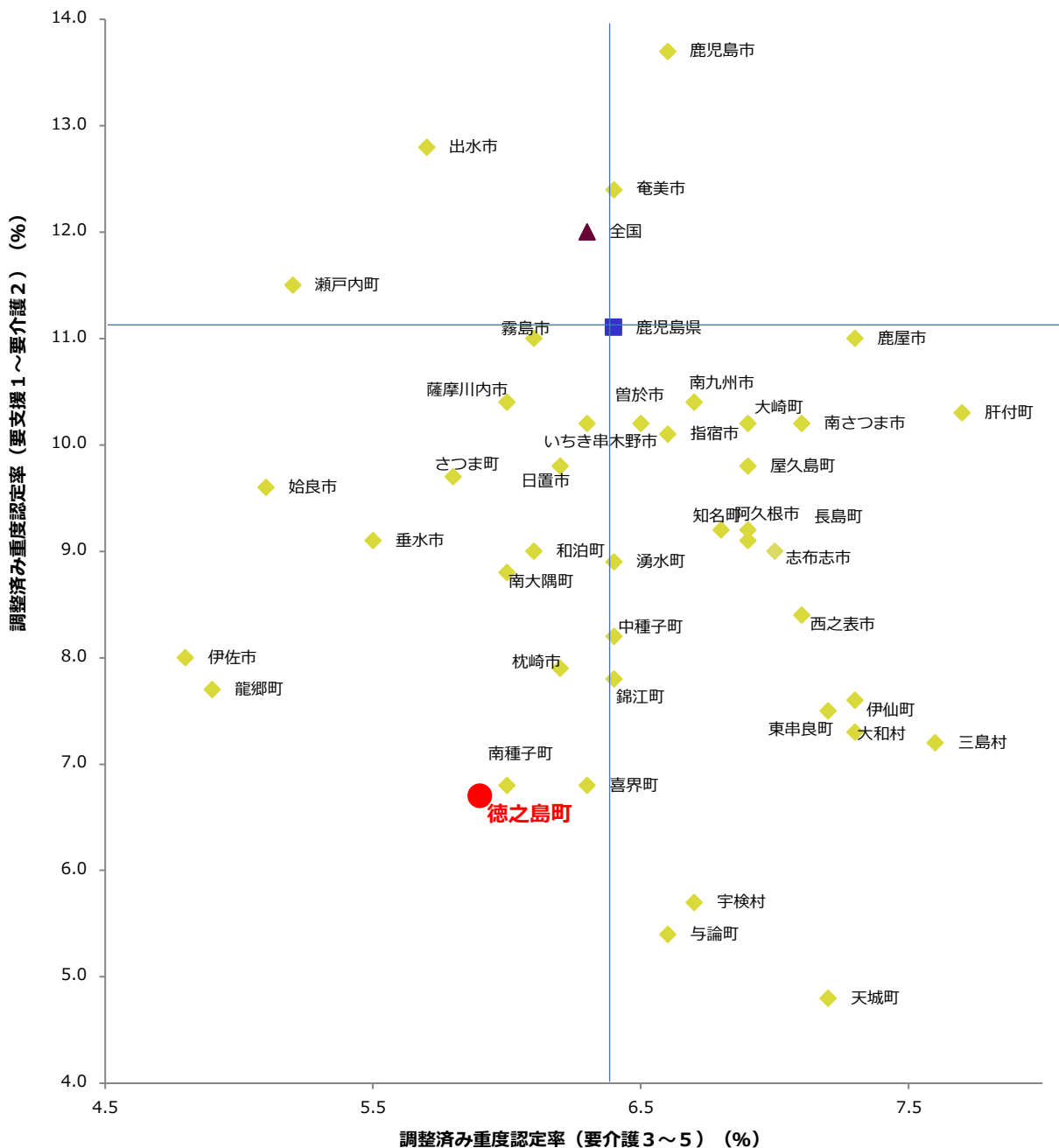
(資料: 厚生労働省 平成 24 年度から平成 30 年度「介護保険事業状況報告(年報)」、令和元年度:「介護保険事業状況報告(3 月月報)」、令和 2 年度: 直近の「介護保険事業状況報告(月報)」)

### 認定率の推移



(資料:厚生労働省 平成 24 年度から平成 30 年度「介護保険事業状況報告(年報)」、令和元年度:「介護保険事業状況報告(3 月月報)」、令和 2 年度:直近の「介護保険事業状況報告(月報)」)

### 調整済み重度認定率と調整済み軽度認定率の分布



(資料:厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報(令和元年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)および総務省「住民基本台帳人口・世帯数」)

令和元年度 集落別要介護認定者の状況

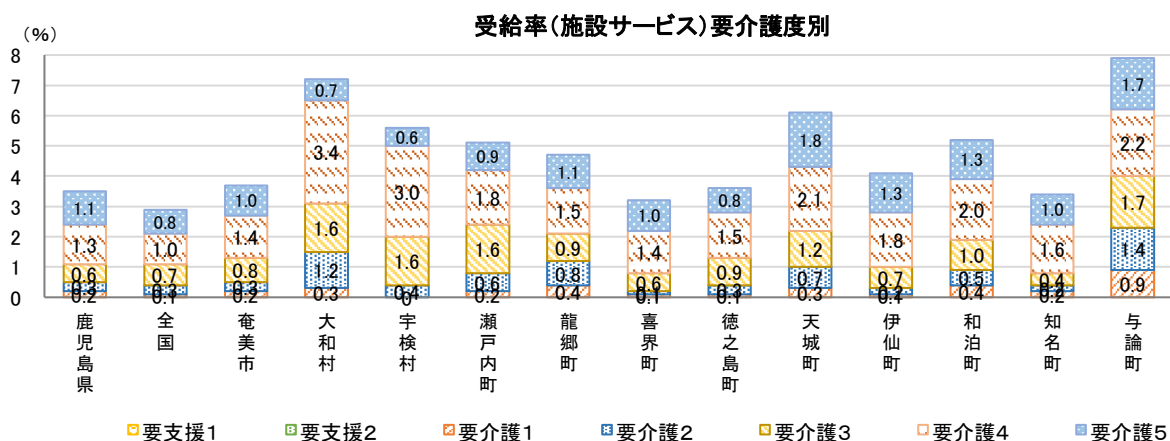
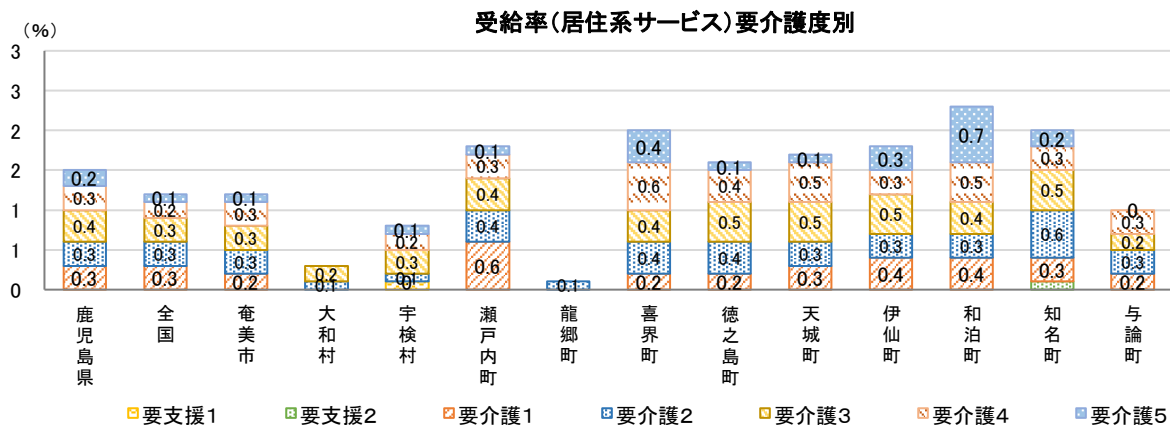
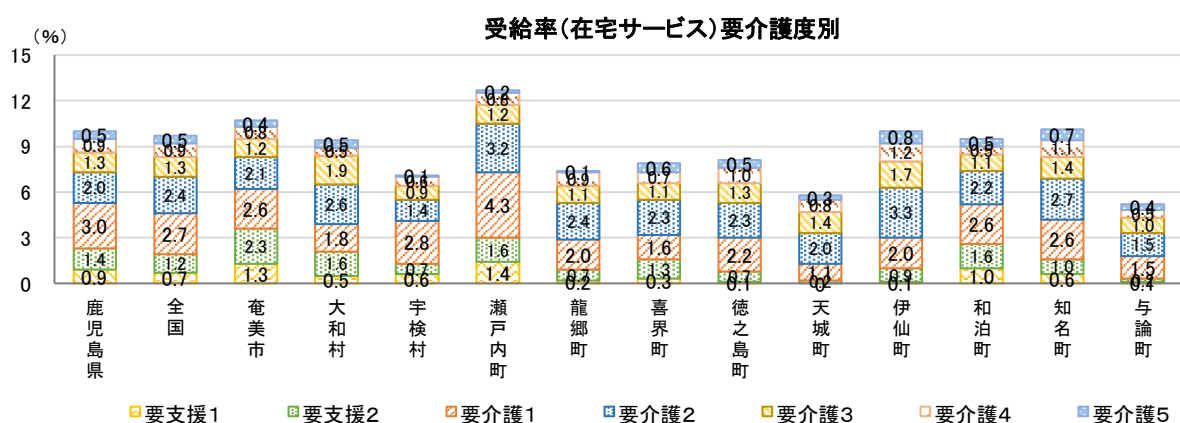
	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
手々	0	0	0	3	2	0	2	1	8
金見	0	0	1	1	1	2	0	0	5
山	1	2	2	6	4	3	2	4	24
轟木	1	0	2	6	2	4	4	1	20
花徳	0	1	5	16	11	8	10	2	53
母間	3	3	7	8	16	17	10	4	68
下久志	0	1	1	0	2	3	3	1	11
井之川	1	2	7	6	11	14	13	6	60
神之嶺	1	0	1	0	0	0	0	1	3
諸田	1	0	0	4	6	6	6	0	23
徳和瀬	0	1	1	2	7	3	5	0	19
亀徳	0	2	3	11	12	11	11	5	55
亀津	4	5	21	29	33	32	36	15	175
尾母	0	0	1	2	4	6	1	1	15
白井	0	0	0	0	0	0	1	0	1
住所地特例	0	1	2	6	7	5	5	4	30
合計	12	18	54	100	118	114	109	45	570

(資料: 徳之島町 保健福祉課)

## (6) 介護サービス受給率の状況

要介護度別受給率をみると、在宅サービスは国・鹿児島県より低く、近隣市町村と比較しても低くなっています。一方、施設サービス、居住系サービスは、国・鹿児島県より高く、居住系サービスにおいては近隣市町村の中でも高い状況にあります。

また、在宅サービスにおいては、要介護1・要介護2の軽度者の割合が高く、居住系サービス、施設サービスにおいては、要介護3・要介護4の重度者の割合が高くなっています。



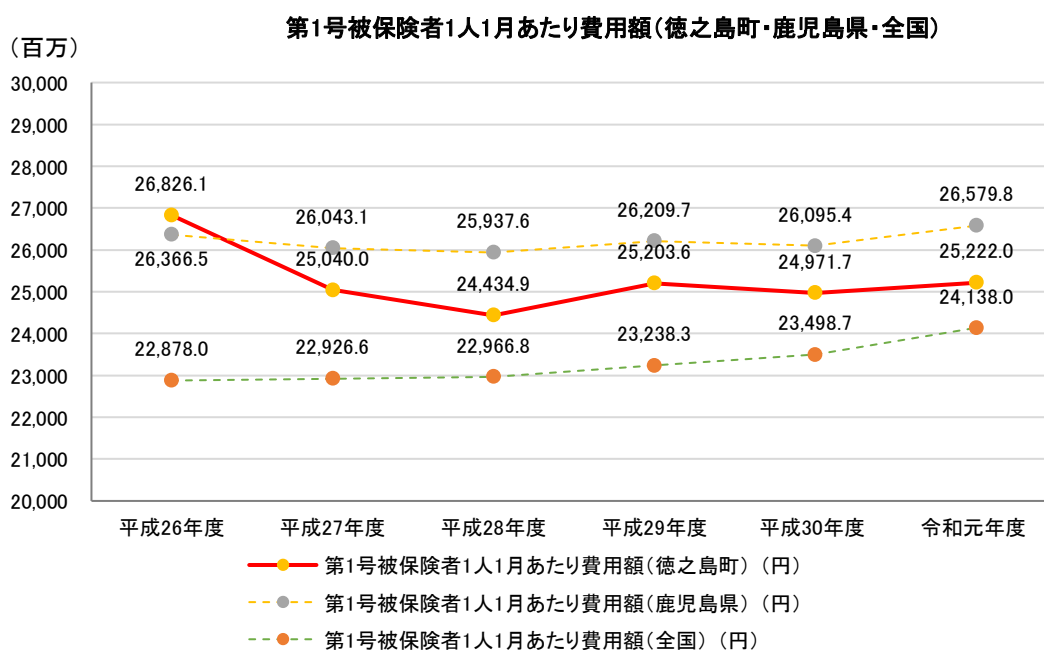
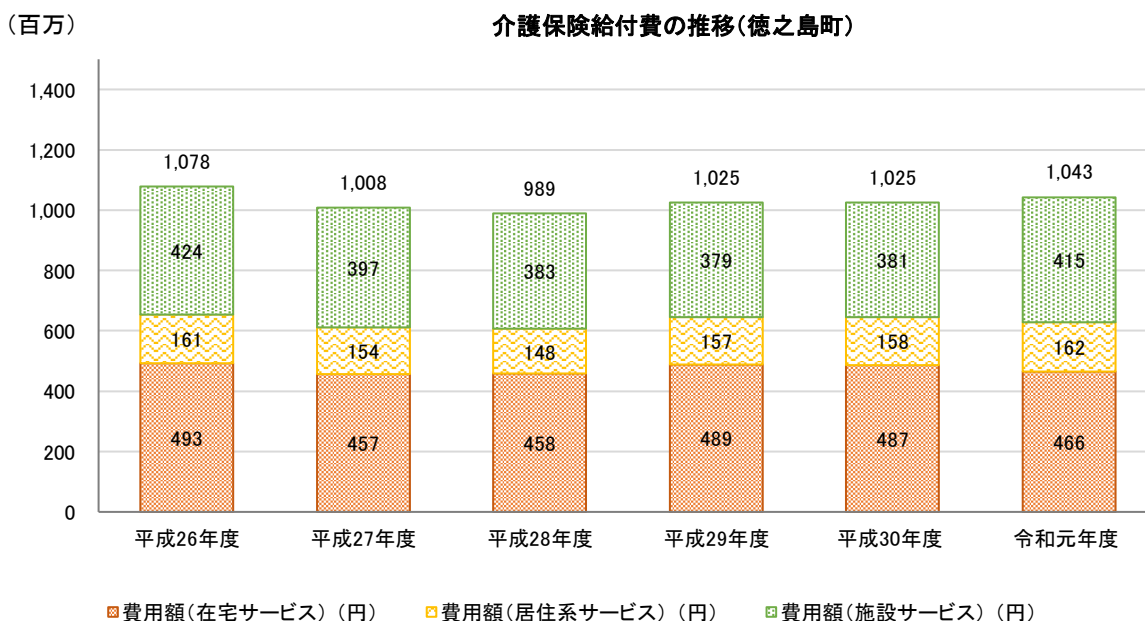


## (7) 介護保険給付費の状況

介護保険給付費は、平成28年までは減少傾向でしたが、平成29年に増加し、その後は横ばいとなっています。

サービス分類別で見ると、施設サービスは増加傾向となっています。

また、第1号被保険者1人1月あたり費用額は、国より高く、鹿児島県よりは低く推移しています。

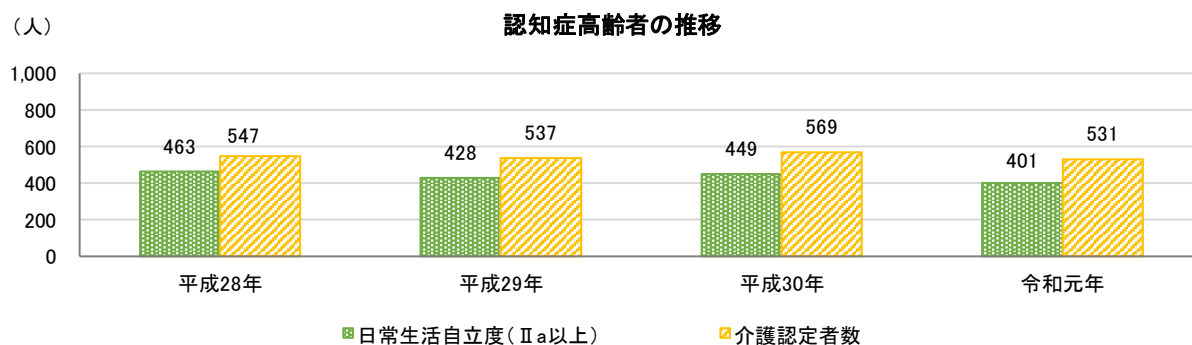


## (8) 認知症高齢者の状況

### ① 要介護(要支援)認定において認知症者の推移

令和元年の要介護(要支援)認定において認知症の症状がある人は401人となり、平成28年の463人から62人の減少となっています。

要介護認定を受けている約8割に認知度の低下がみられます。



(資料： 日常生活自立度：各年10月現在、介護認定者数各年3月現在)

### ② 要介護区分別認知症日常生活自立度

令和元年4月の要介護区分別認知症日常生活自立度をみると、「自立」が48人、ほぼ自立の「Ⅰ」が97人となっています。

認知症の症状が見られる「Ⅱa」から「M」の割合は、令和元年4月で認定者全体の73.4%(401人/546人)となり、平成28年10月の73.1%(463人/633人)と比べて差はみられません。

要介護区分別認知症日常生活自立度 (令和元年4月分) (人)

	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	総数
要支援1	4	9	0	3	0	0	0	0	16
要支援2	17	37	1	1	0	0	0	0	56
要介護1	6	13	13	68	2	0	0	0	102
要介護2	11	13	11	48	20	8	0	1	112
要介護3	8	11	5	21	39	13	6	2	105
要介護4	2	8	2	19	43	9	17	0	100
要介護5	0	6	1	5	17	3	23	0	55
総数	48	97	33	165	121	33	46	3	546

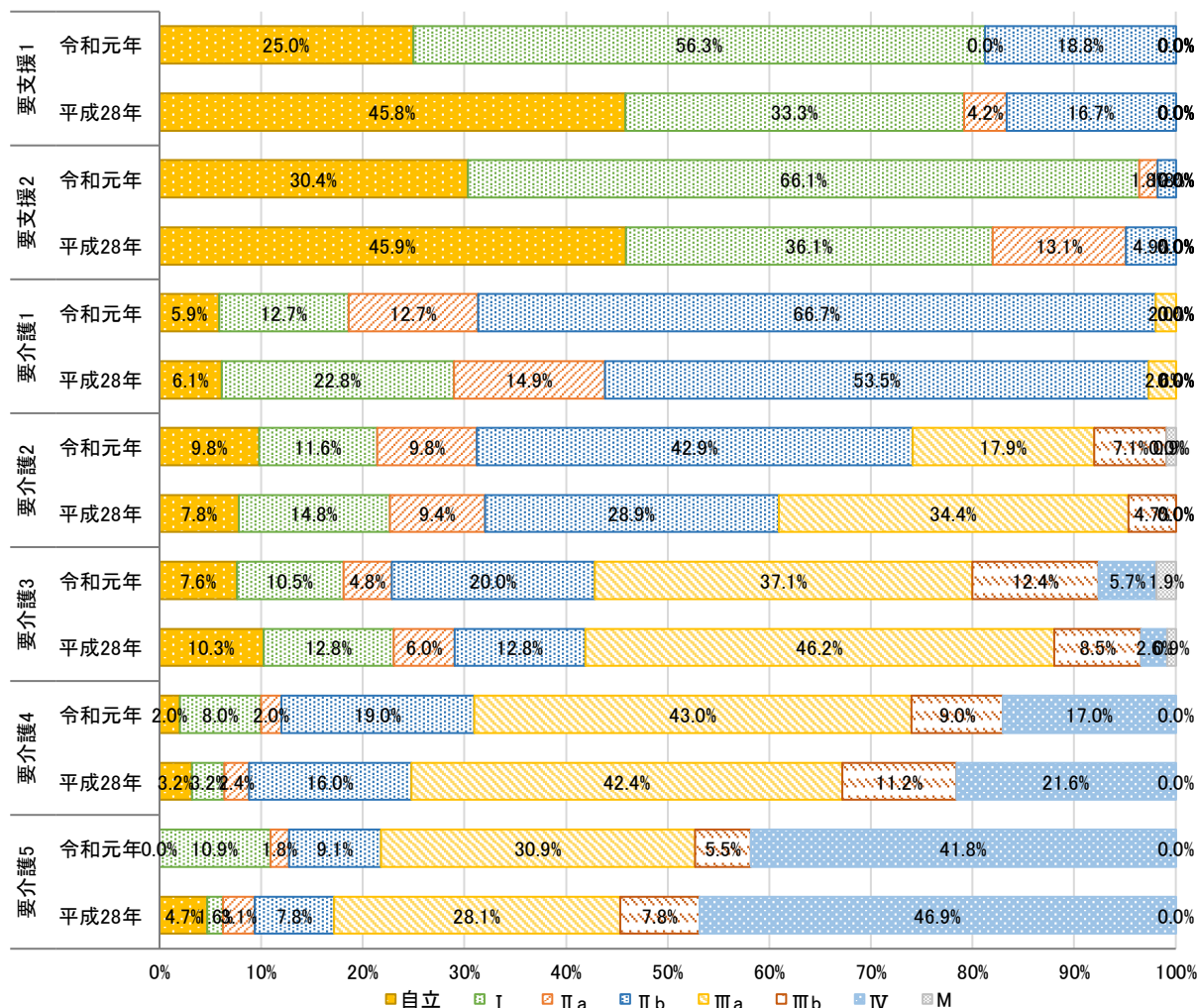
(資料：介護福祉課 令和元年10月現在)

要介護区分別認知症日常生活自立度 (平成28年4月分) (人)

	自立	Ⅰ	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	総数
要支援1	11	8	1	4	0	0	0	0	24
要支援2	28	22	8	3	0	0	0	0	61
要介護1	7	26	17	61	3	0	0	0	114
要介護2	10	19	12	37	44	6	0	0	128
要介護3	12	15	7	15	54	10	3	1	117
要介護4	4	4	3	20	53	14	27	0	125
要介護5	3	1	2	5	18	5	30	0	64
総数	75	95	50	145	172	35	60	1	633

(資料：介護福祉課 平成28年10月現在)

要介護区分別認知症日常生活自立度比較(平成28年・令和元年度)

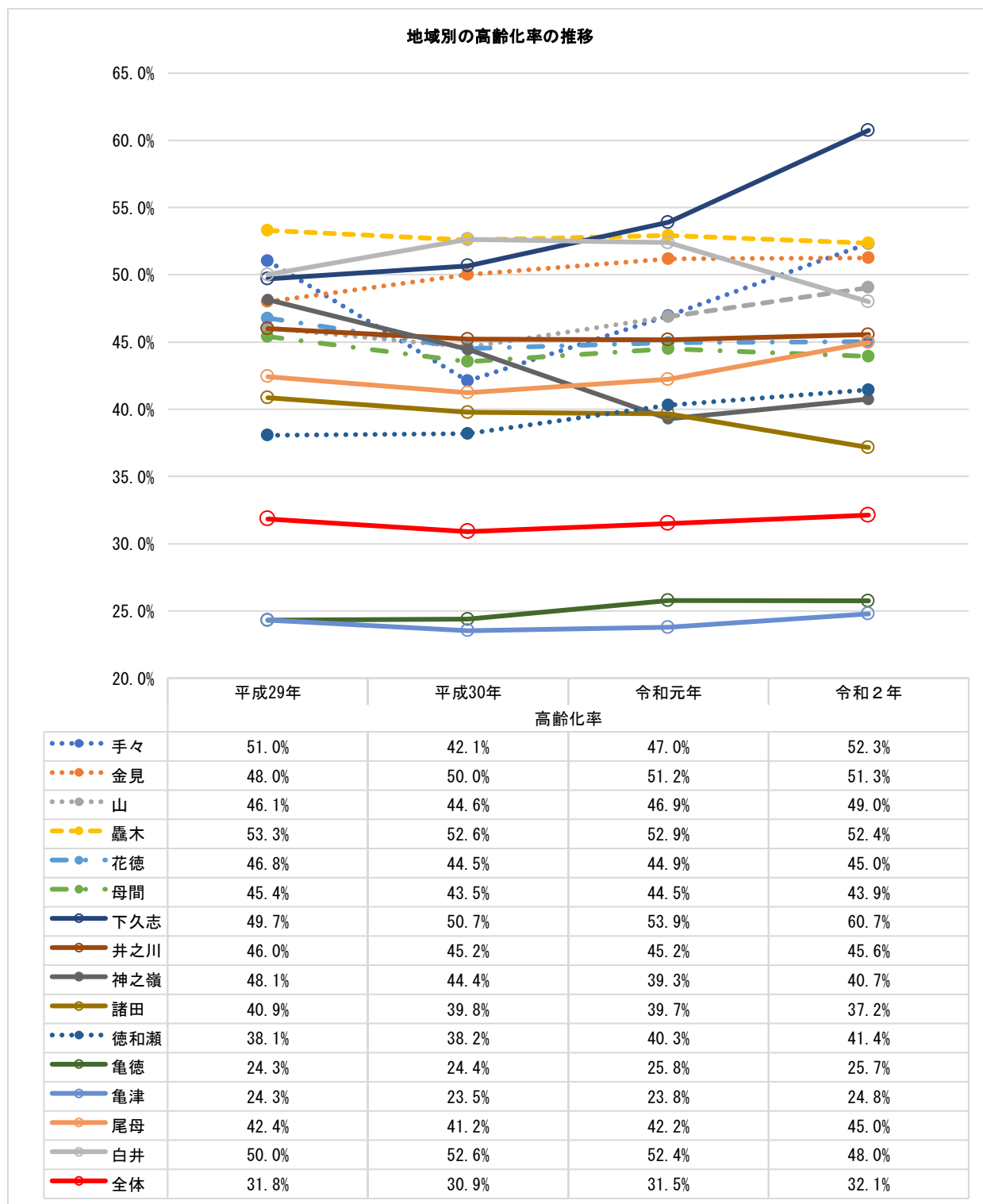


※認知症高齢者の日常生活自立度判定基準

- I 何等かの認知症は有するが、日常生活は家庭内及び社会的にはほぼ自立している
- IIa 家庭外で日常生活に支障を来すような症状、行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる
- IIb 家庭内でも日常生活に支障を来すような症状、行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる
- IIIa 日中を中心として、日常生活に支障を来すような症状、行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする
- IIIb 夜間を中心として、日常生活に支障を来すような症状、行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする
- IV 日常生活に支障を来すような症状、行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする
- M 著しい精神症状や問題行為あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする

## (9) 地域別の現状

地域別に高齢化率をみると、神之嶺地域・諸田地域以外の地域については、横ばい若しくは増加傾向にあります。手々地域・金見地域・轟木地域・下久志地域においては、5割を超えており、中でも下久志地域の令和2年においては6割を超える状況となっています。

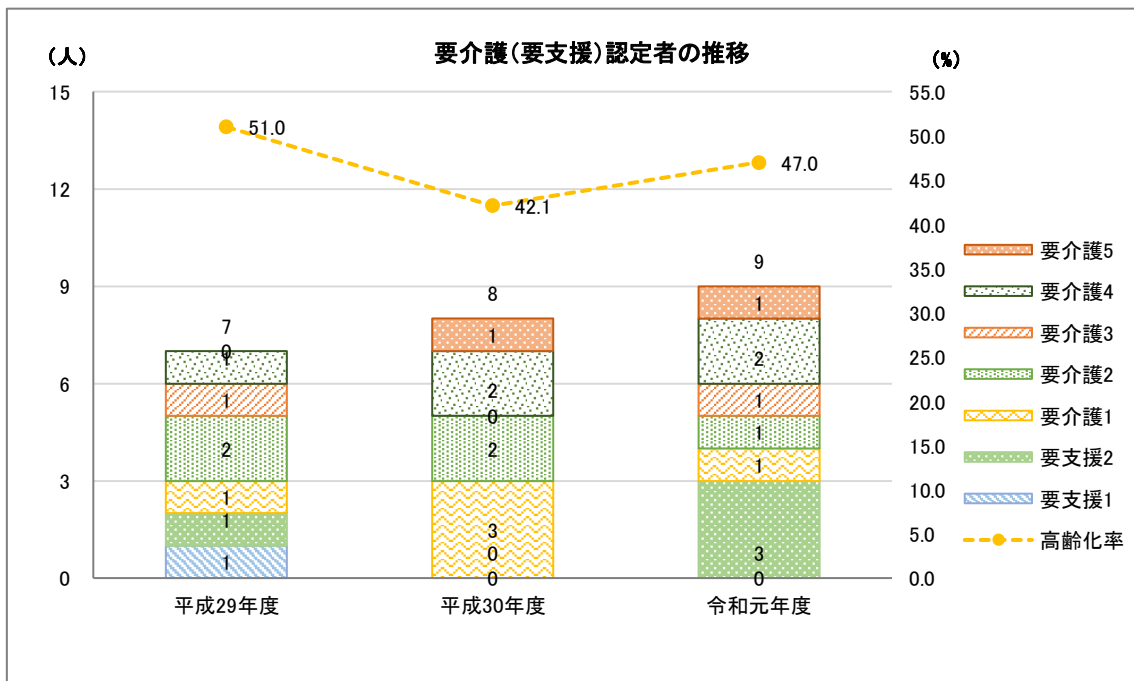


① 手々地域

手々地域の人口は、微増しており、65歳以上人口も増加傾向にあります。高齢化率については、平成29年は50%を超えていたものの、近年は5割を下回っています。

要介護認定者数は横ばいで、介護度別でも大きな変化はみられません。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人口	98	114	115
65歳以上人口	50	48	54
高齢化率	51.0%	42.1%	47.0%
要介護認定者数	7	8	9
要支援1	1	0	0
要支援2	1	0	3
要介護1	1	3	1
要介護2	2	2	1
要介護3	1	0	1
要介護4	1	2	2
要介護5	0	1	1
事業対象者数	0	0	0

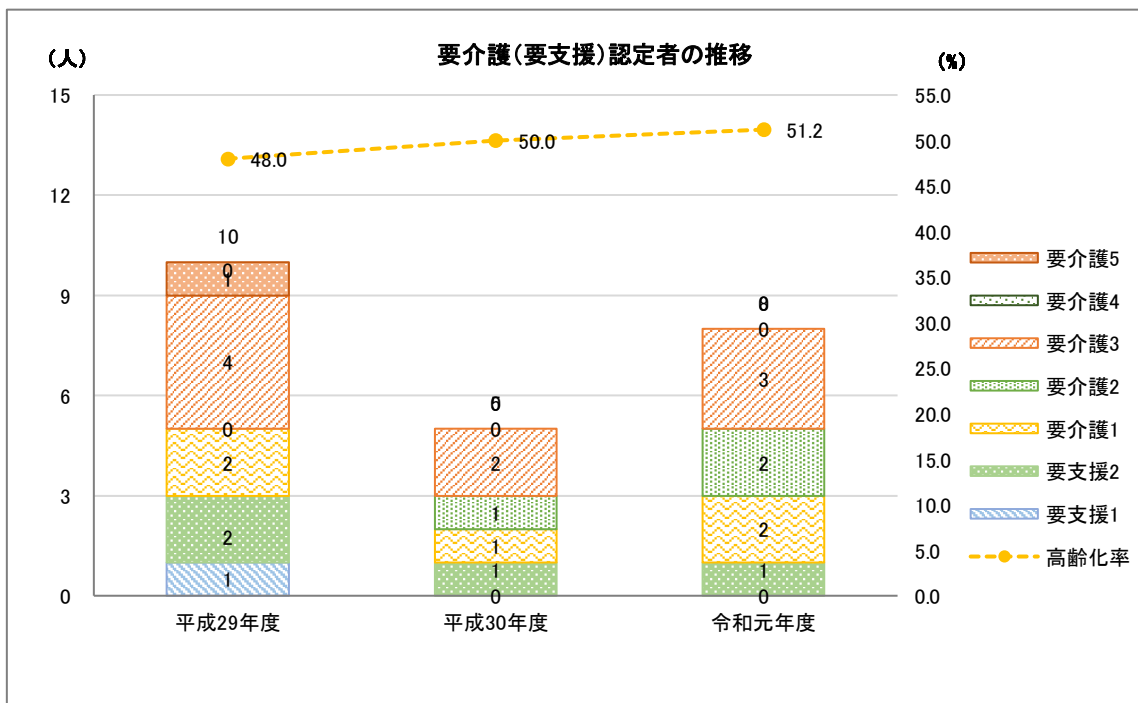


## ② 金見地域

金見地域の人口は、減少しており、65歳以上人口も僅かに減少しています。高齢化率については、平成30年以降50%を超えている状況にあります。

要介護認定者数は横ばいで、介護度別でも大きな変化はみられません。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人口	100	90	84
65歳以上人口	48	45	43
高齢化率	48.0%	50.0%	51.2%
要介護認定者数	10	5	8
要支援1	1	0	0
要支援2	2	1	1
要介護1	2	1	2
要介護2	0	1	2
要介護3	4	2	3
要介護4	0	0	0
要介護5	1	0	0
事業対象者数	0	0	1

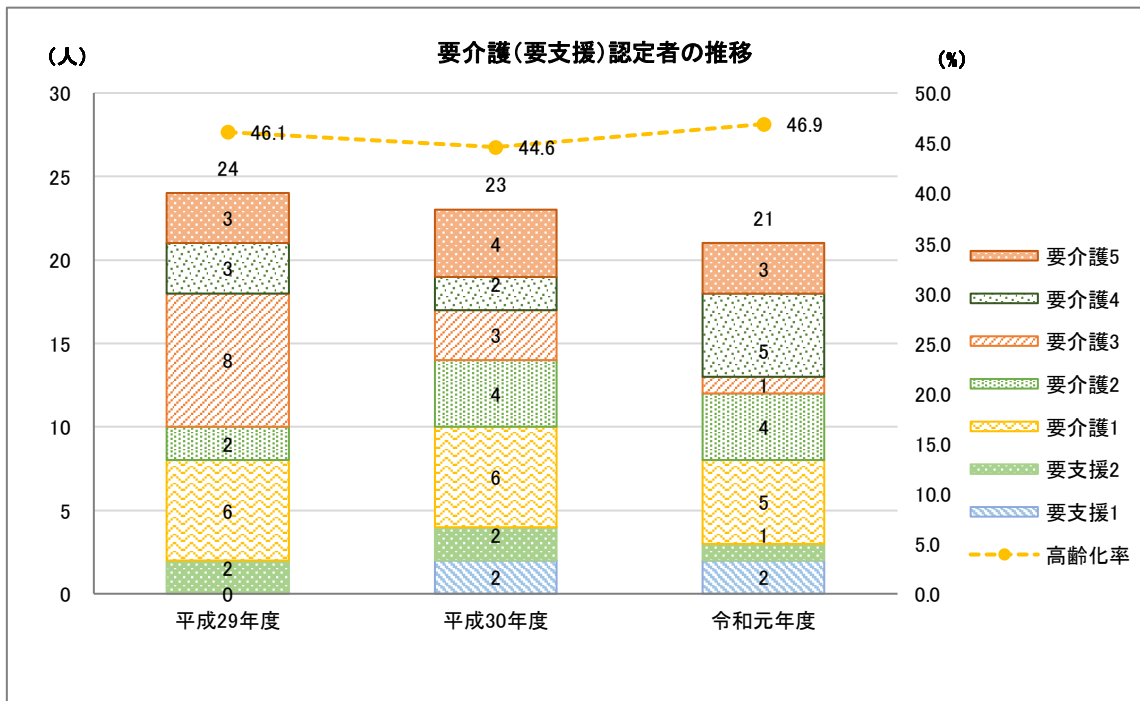


### ③ 山地域

山地域の人口は、減少しており、65歳以上人口も僅かに減少しています。高齢化率については、横ばい状況にあります。

要介護認定者数は減少傾向にあり、要介護3については減少しています。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人口	406	390	384
65歳以上人口	187	174	180
高齢化率	46.1%	44.6%	46.9%
要介護認定者数	24	23	21
要支援1	0	2	2
要支援2	2	2	1
要介護1	6	6	5
要介護2	2	4	4
要介護3	8	3	1
要介護4	3	2	5
要介護5	3	4	3
事業対象者数	2	1	1

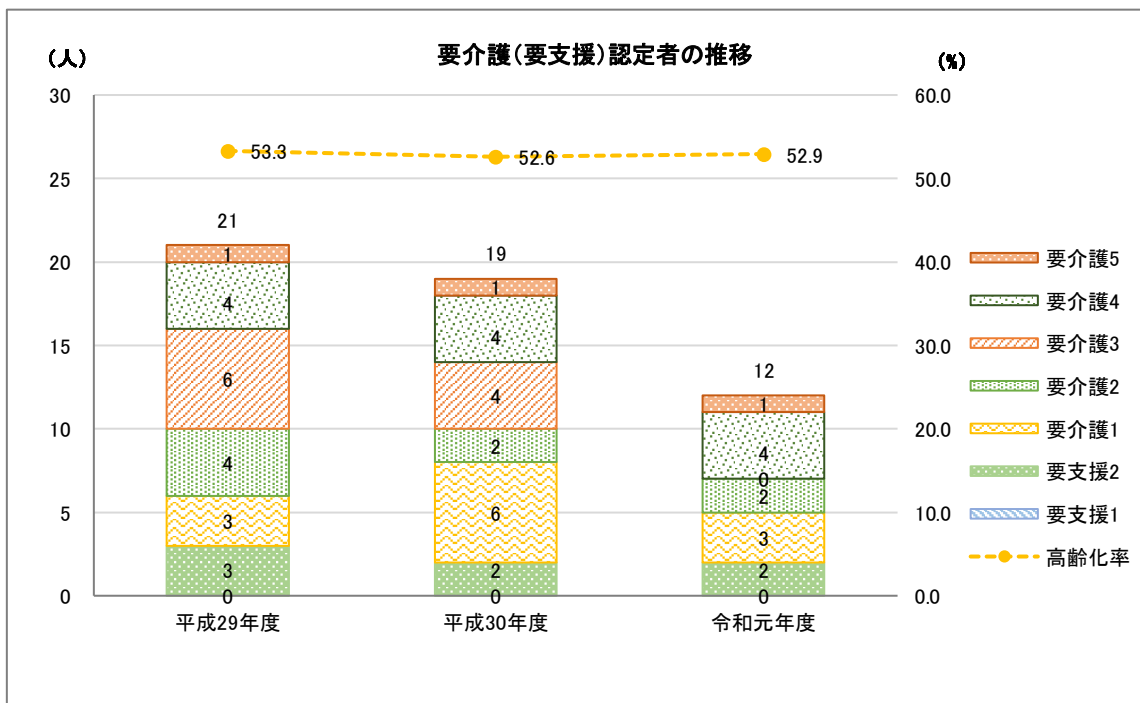


#### ④ 轟木地域

轟木地域の人口は、減少傾向にあり、65歳以上人口も減少しています。高齢化率については、横ばい状況にあります。いずれの年も50%を超えています。

要介護認定者数は減少傾向にあり、要介護3については減少しています。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人口	197	194	187
65歳以上人口	105	102	99
高齢化率	53.3%	52.6%	52.9%
要介護認定者数	21	19	12
要支援1	0	0	0
要支援2	3	2	2
要介護1	3	6	3
要介護2	4	2	2
要介護3	6	4	0
要介護4	4	4	4
要介護5	1	1	1
事業対象者数	0	1	1



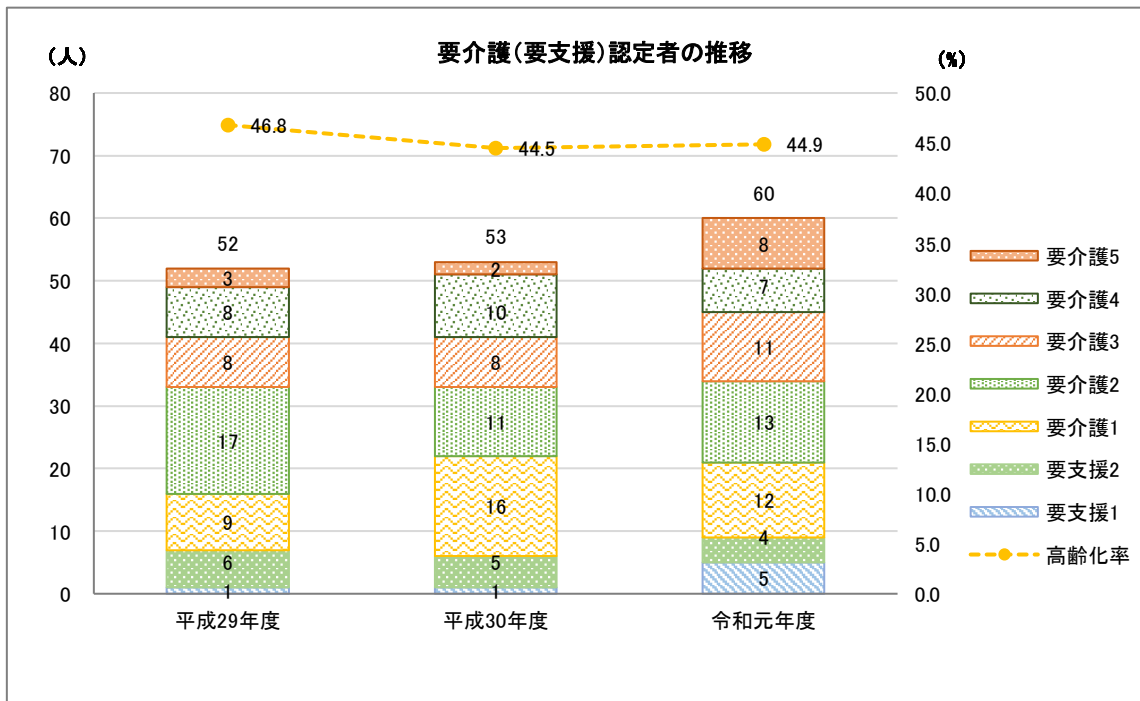


⑤ 花徳地域

花徳地域の人口は、横ばい状況にありますが、65歳以上人口は減少しています。それに伴い高齢化率も減少傾向にあります。

要介護認定者数は増加傾向にあります。

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
人口	684	692	672
65 歳以上人口	320	308	302
高齢化率	46.8%	44.5%	44.9%
要介護認定者数	54	53	60
要支援 1	1	1	5
要支援 2	6	5	4
要介護 1	9	16	12
要介護 2	17	11	13
要介護 3	8	8	11
要介護 4	8	10	7
要介護 5	3	2	8
事業対象者数	0	0	1

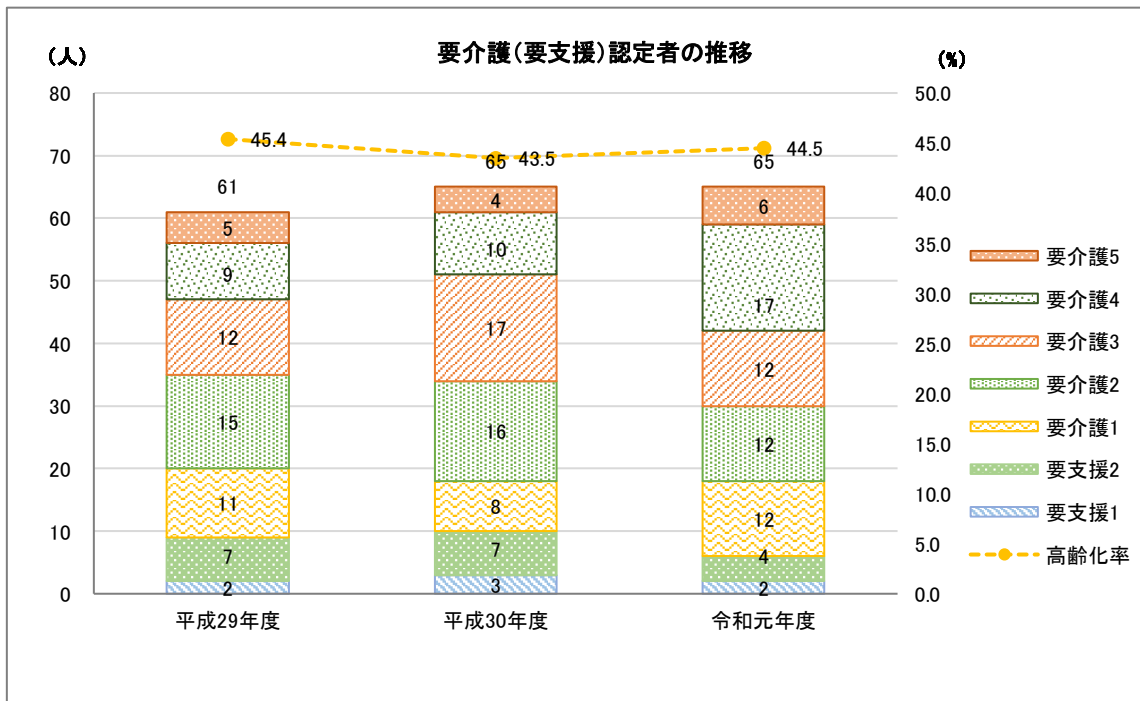


## ⑥ 母間地域

母間地域の人口は、減少傾向にあり、65歳以上人口も減少しています。高齢化率については、横ばい状況となっています。

要介護認定者数は増加傾向にあります。

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
人口	936	905	890
65 歳以上人口	425	394	396
高齢化率	45.4%	43.5%	45.4%
要介護認定者数	61	65	65
要支援 1	2	3	2
要支援 2	7	7	4
要介護 1	11	8	12
要介護 2	15	16	12
要介護 3	12	17	12
要介護 4	9	10	17
要介護 5	5	4	6
事業対象者数	2	3	3

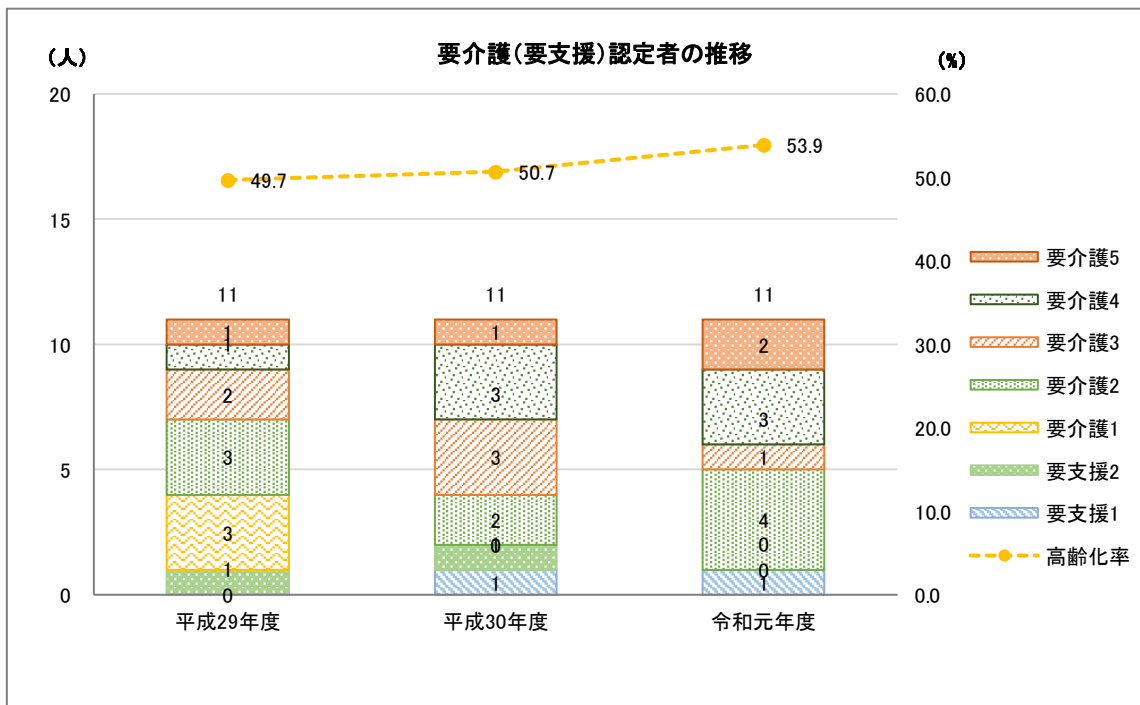


⑦ 下久志地域

下久志地域の人口は、減少傾向にあり、65歳以上人口も減少傾向にあります。高齢化率については、平成30年以降50%を超えている状況にあります。

要介護認定者数は横ばいで、介護度別でも大きな変化はみられません。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人口	163	150	141
65歳以上人口	81	76	76
高齢化率	49.7%	50.7%	53.9%
要介護認定者数	11	11	11
要支援1	0	1	1
要支援2	1	1	0
要介護1	3	0	0
要介護2	3	2	4
要介護3	2	3	1
要介護4	1	3	3
要介護5	1	1	2
事業対象者数	0	0	0

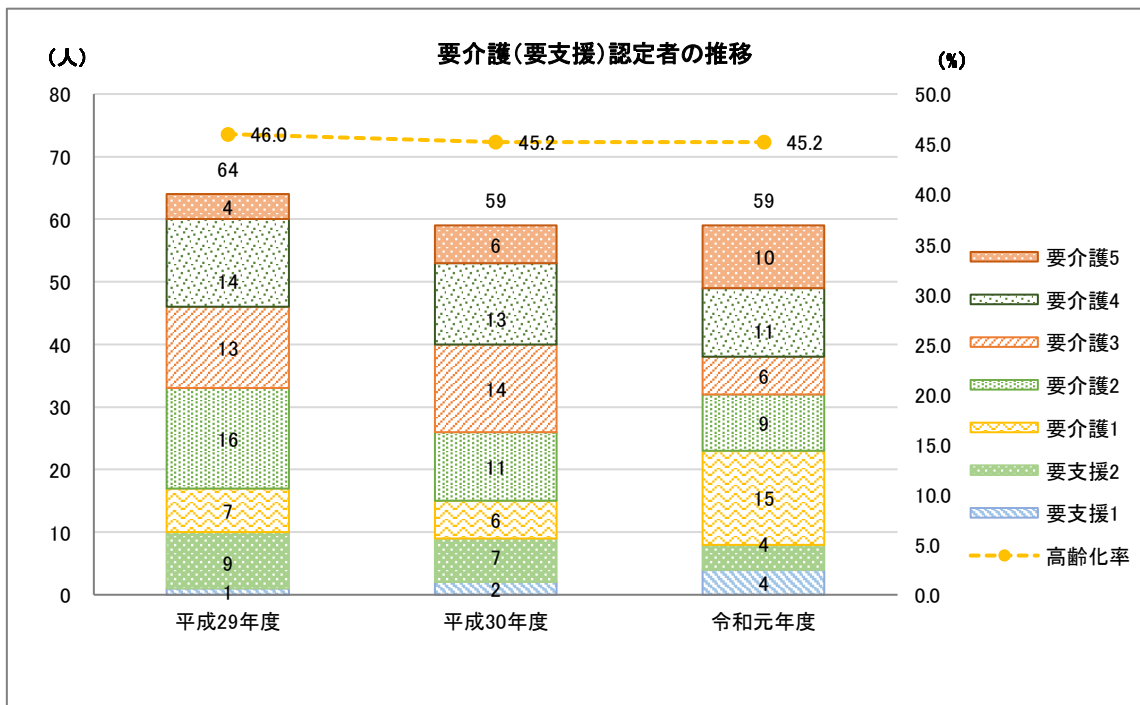


⑧ 井之川地域

井之川地域の人口は、減少傾向にあり、65歳以上人口も減少傾向にあります。高齢化率については、横ばい状況にあります。

要介護認定者数は減少傾向にあり、要介護2・要介護3は減少傾向にありますが、要介護1・要介護5は増加傾向にあります。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人口	487	469	465
65歳以上人口	224	212	210
高齢化率	46.0%	45.2%	45.2%
要介護認定者数	64	59	59
要支援1	1	2	4
要支援2	9	7	4
要介護1	7	6	15
要介護2	16	11	9
要介護3	13	14	6
要介護4	14	13	11
要介護5	4	6	10
事業対象者数	1	1	2

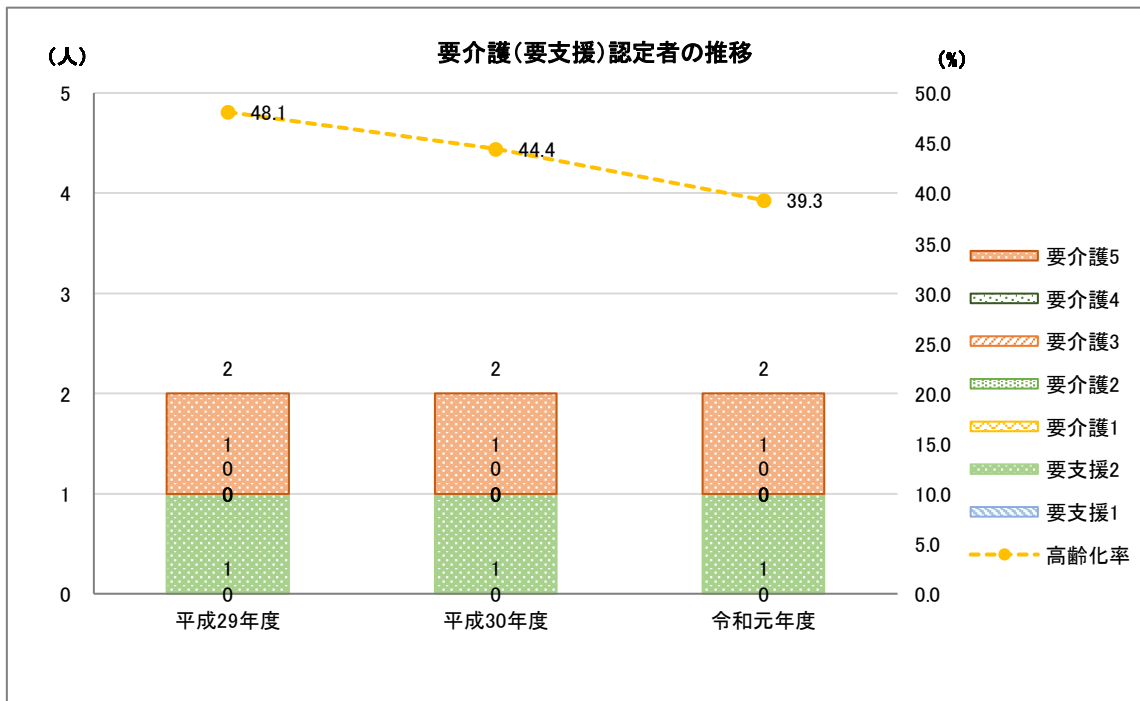


⑨ 神之嶺地域

神之嶺地域の人口は、横ばい状況であり、65歳以上人口も横ばい状況にあります。高齢化率については、減少傾向にあります。

要介護認定者数は横ばい状況にあります。

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
人口	27	27	28
65 歳以上人口	13	12	11
高齢化率	48.1%	44.4%	39.3%
要介護認定者数	2	2	2
要支援 1	0	0	0
要支援 2	1	1	1
要介護 1	0	0	0
要介護 2	0	0	0
要介護 3	0	0	0
要介護 4	0	0	0
要介護 5	1	1	1
事業対象者数	0	1	1

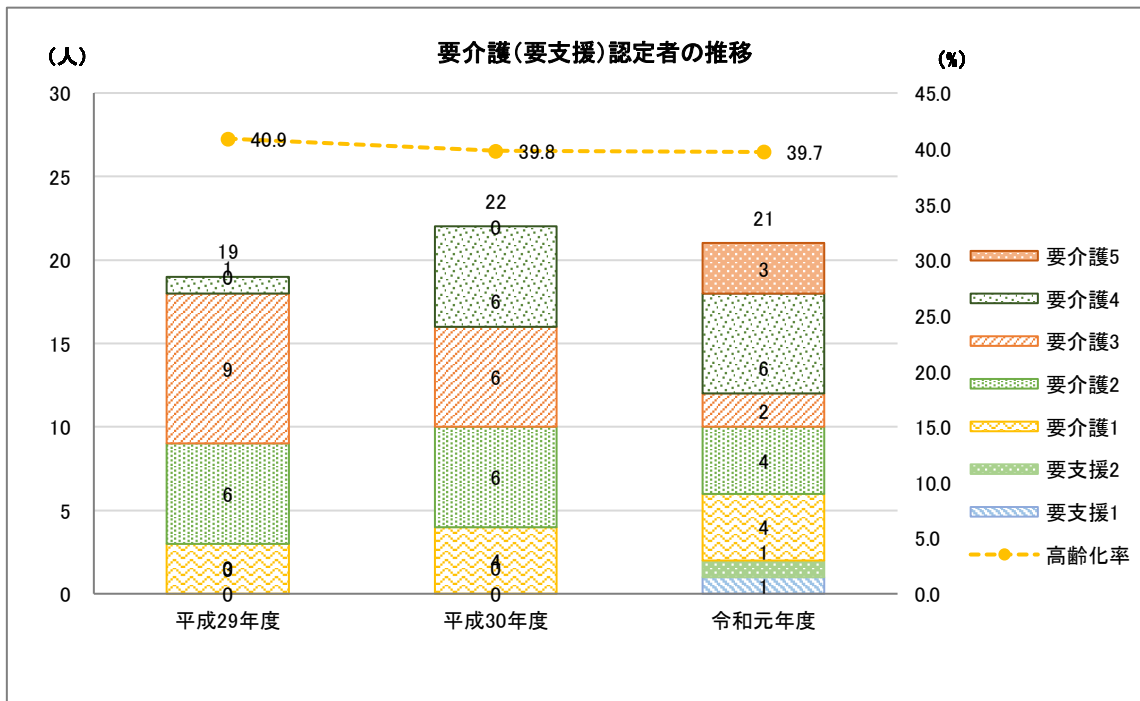


⑩ 諸田地域

諸田地域の人口は、減少傾向にあり、65歳以上人口も減少傾向にあります。高齢化率については、横ばい状況にあります。

要介護認定者数は横ばい状況にありますが、要介護3は減少傾向にあります。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人口	257	249	242
65歳以上人口	105	99	96
高齢化率	40.9%	39.8%	39.7%
要介護認定者数	19	22	21
要支援1	0	0	1
要支援2	0	0	1
要介護1	3	4	4
要介護2	6	6	4
要介護3	9	6	2
要介護4	1	6	6
要介護5	0	0	3
事業対象者数	1	1	1

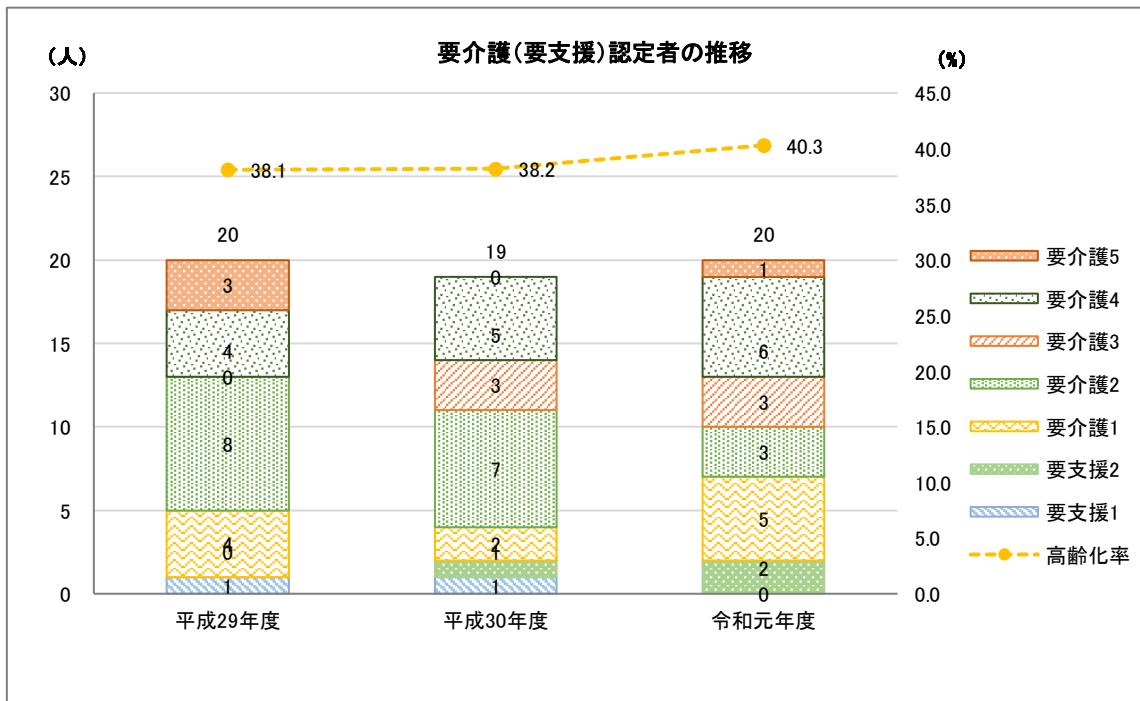


⑪ 徳和瀬地域

徳和瀬地域の人口は、減少傾向にあります。65歳以上人口は横ばい状況にあります。高齢化率については、横ばい状況にあります。

要介護認定者数は横ばい状況にあります。要介護2は減少しています。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人口	268	267	258
65歳以上人口	102	102	104
高齢化率	38.1%	38.2%	40.3%
要介護認定者数	20	19	20
要支援1	1	1	0
要支援2	0	1	2
要介護1	4	2	5
要介護2	8	7	3
要介護3	0	3	3
要介護4	4	5	6
要介護5	3	0	1
事業対象者数	0	0	0

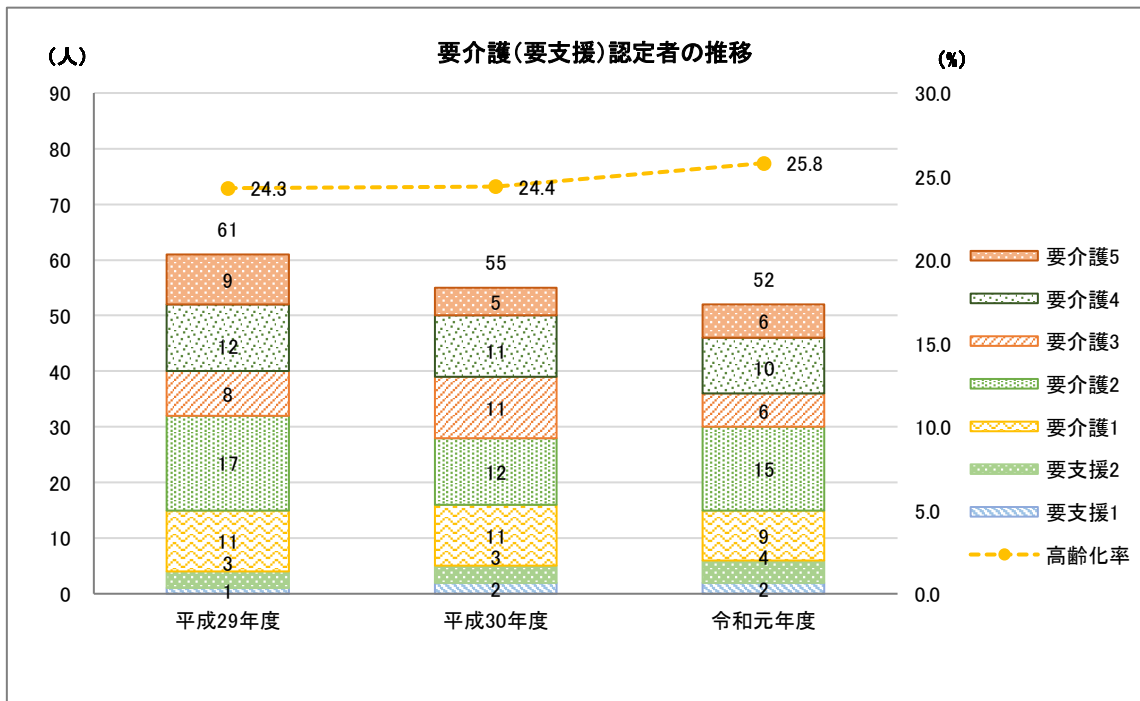


⑫ 亀徳地域

亀徳地域の人口は、減少傾向にあり、65歳以上人口も減少傾向にあります。高齢化率については、増加傾向にあります。

要介護認定者数は減少傾向にあります。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人口	1,551	1,473	1,432
65歳以上人口	377	359	369
高齢化率	24.3%	24.4%	25.8%
要介護認定者数	61	55	52
要支援1	1	2	2
要支援2	3	3	4
要介護1	11	11	9
要介護2	17	12	15
要介護3	8	11	6
要介護4	12	11	10
要介護5	9	5	6
事業対象者数	0	0	0



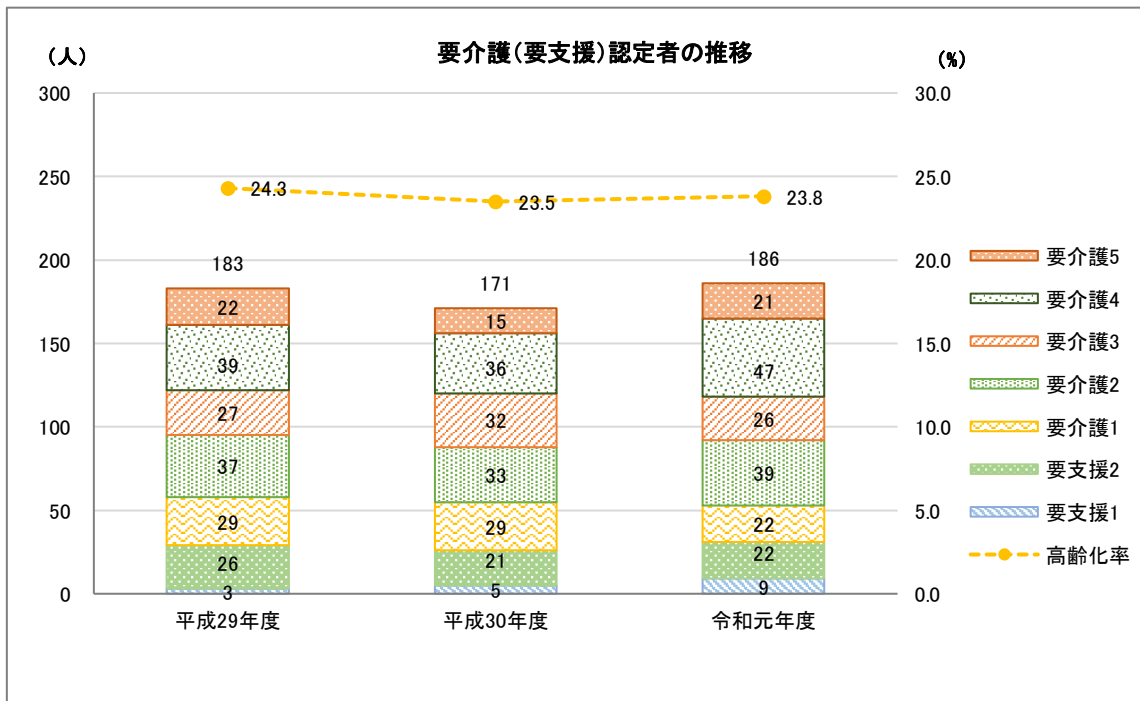


⑬ 亀津地域

亀津地域の人口は、横ばい状況ですが、65歳以上人口は減少傾向にあります。それに伴い、高齢化率については、減少傾向にあります。

要介護認定者数は増加傾向にあり、要介護4は増加しています。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人口	5,543	5,535	5,505
65歳以上人口	1,347	1,302	1,309
高齢化率	24.3%	23.5%	23.8%
要介護認定者数	187	175	192
要支援1	3	5	9
要支援2	26	21	22
要介護1	29	29	22
要介護2	37	33	39
要介護3	27	32	26
要介護4	39	36	47
要介護5	22	15	21
事業対象者数	4	4	6

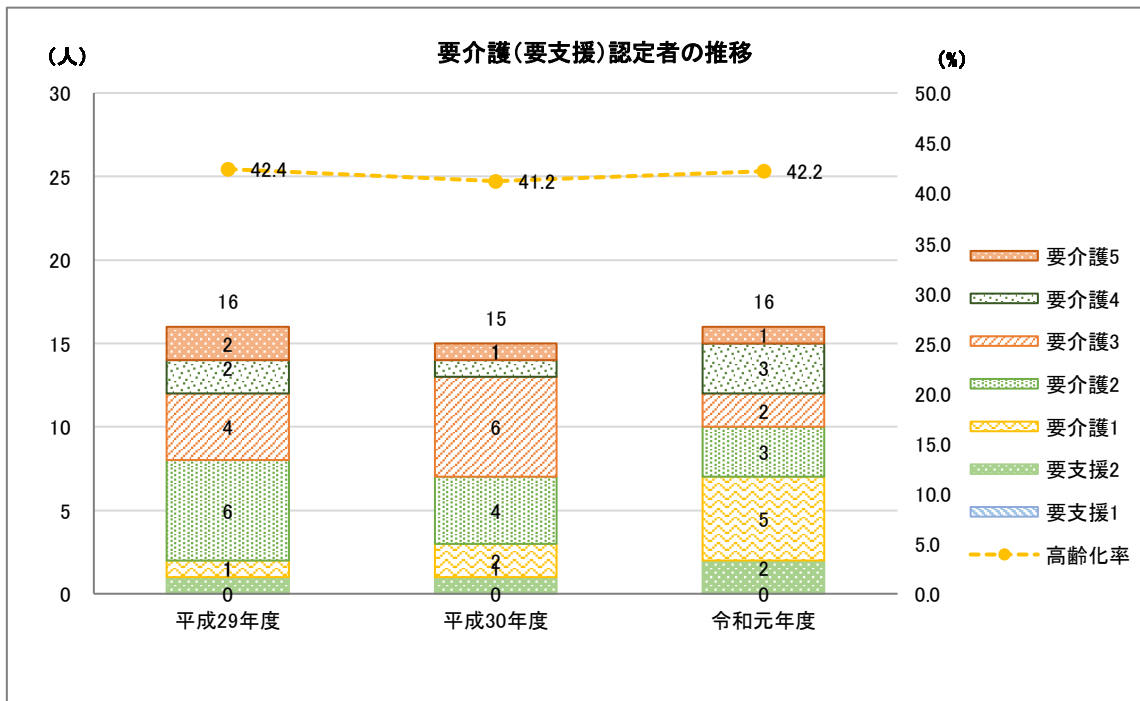


⑭ 尾母地域

尾母地域の人口は、横ばい状況で、65歳以上人口も横ばい状況にあります。高齢化率については、減少傾向にあります。

要介護認定者数は横ばい状況にありますが、要介護2は減少しています。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人口	231	228	225
65歳以上人口	98	94	95
高齢化率	42.4%	41.2%	42.2%
要介護認定者数	16	15	16
要支援1	0	0	0
要支援2	1	1	2
要介護1	1	2	5
要介護2	6	4	3
要介護3	4	6	2
要介護4	2	1	3
要介護5	2	1	1
事業対象者数	0	0	0



⑮ 白井地域

白井地域の人口は、横ばい状況で、65歳以上人口も横ばい状況にあります。高齢化率については、いずれの年も5割を超えています。

要介護認定者数は横ばい状況にあります。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
人口	20	19	21
65歳以上人口	10	10	11
高齢化率	50.0%	52.6%	52.4%
要介護認定者数	1	1	1
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護1	0	0	0
要介護2	0	0	0
要介護3	0	0	0
要介護4	1	1	0
要介護5	0	0	1
事業対象者数	0	0	0

